

# やまだ小

R4.9.15 (木) 文責 校長 金子 雄一

めざす児童像



やり方を自分で考える子ども



まい日の生活を自分で整える子ども



だれとでも関わり合える子ども

## 学校教育目標

将来への夢を持ち、夢の実現に向かって、たくましく生きる山田っ子の育成

## 「SDGs」について考える！(8/30)

8月30日(火)に5年生を対象に「SDGs講座～未来食を考える～」を行いました。「SDGs」最近よく聞く言葉ですが、簡単にいうと「人類がこの地球で暮らし続けていくために、2030年までに達成すべき目標」のことです。全部で17ある目標の中に「飢餓を0に」というものがあります。そこで今回は**未来の食事について学習**しました。2050年には世界の人口は97億人となり、食糧不足が危惧されています。中でも**肉や魚などのたんぱく質が不足する**と言われています。そこで注目されているのが「**昆虫**」です。昆虫は**少ないエサで育ち、かつたんぱく質が多い生物**です。

当日は食糧不足が危惧される地球の現状について話を聞いた後、未来食として開発されている「コオロギパウダー」を使ったフィナンシェを試食しました。TVでも放送されましたが想像以上？においしいものでした。初めて口にした「昆虫食」。数十年後は当たり前になっているのかもしれませんが。



## 「防災」について考える(9/7防災給食)

今年度初めて「防災給食」を実施しました。目的は①災害時の食に備えることの大切さを知る。②「日常的に食べて買い足す」ローリングストック法について知る。の2つです。当日は朝の時間に「災害時の食事」について学び、給食では「救給カレー」を食べました。このカレーはレトルト食品で長期間保存でき、またご飯と一緒にいるのでそのまま食べられる便利なものです。災害時には最低でも3日分の水と食料を準備しておくことが大切だと言われています。台風14号も近づいています。この機会に非常食を準備されてはいかがでしょうか。

